

事業者向け 『そえる』 放課後等デイサービス自己

令和6年3月

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			活動により部屋を分けている。	法令に遵守している。
	2	職員の配置数は適切であるか	○				適切に配置している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			段差があるところは職員が常について見守りをしている。	バリアフリーを対象とする児童の利用はないが、要望があれば検討していく。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎日、朝夕打ち合わせ、振り返りを行う時間を確保している。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			毎年アンケートを実施し保護者の意向を確認している。要望があれば検討し常に改善を図っている。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				毎年HPで公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		今は外部評価は行っていないが、今後検討していく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			必要に応じて業務を調整し時間を確保している。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントを行う時間を定期的に確保している。連絡ノート電話でもニーズを把握し計画を作成している。	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			標準化されたアセスメントツールを使用している。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			月に一回、活動についての話し合いの場を設けている。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			個々に考えた活動をミーティングの場で話し合っている。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○			登校日・休日同じ療育を行っている為、休日や長期休暇の対応はしていない。土曜日のみ朝から余暇イベントを行っている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントを行い、状況に応じた個別活動を考え提供している。	

適切な支援の提供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎朝のミーティング内で支援の内容や役割分担について確認している。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			業務終了後に振り返りの時間を設け、話し合いをしている。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日の記録とアセスメントで改善に繋げている。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に一度と必要に応じてモニタリングを行い見直しをしている。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			季節や自然に触れる機会なども取り入れている。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			必要に応じて参加している。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			送迎時の変更などその都度連絡をとっており、送迎時には学校での様子を聞き取り共有している。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○			現在、対象となる児童はいないが、必要があれば検討していく。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			必要に応じて情報を共有し、協力を得ている。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○			現在対象となる児童はいないが、状況に応じて対応していく。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			毎年研修に参加している。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○		保護者の希望があれば今後検討していく。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○		日程が合わず、参加が出来ていなかったが、次年度は参加していきたい。
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				連絡ノートや送迎時にその日の状況を伝えあうことが出来ている。	

	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			困りごとの相談があった際は、家で出来る対応等を伝えている。	ペアレントトレーニング等の開催を予定している。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に伝えている。支援内容はその都度伝えている。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			不安悩み困りごとには随時対応している。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		ペアレントトレーニング等を通して開催を検討していく。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情対応体制を整備し、保護者へ周知している。保護者からの苦情に対しては速やかな状況説明と改善方法を伝えるよう心掛けている。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月おたよりを発行している他、ホームページ上には毎日の様子をブログ・インスタで紹介している。	
	35	個人情報に十分注意しているか	○			取り扱いには十分注意し、保護者の同意を得て実施している。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			状況に合わせて写真や絵カード、ホワイトボード等を使用している。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		現在行っていないが、保護者の希望があれば検討していく。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			定期的にマニュアルを見直し改善をしている。広く周知を図るため、HP上に載せています。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年2回訓練を実施しています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			定期的に社内研修を行っています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○		身体拘束は行っていないが、やむを得ない場合は、適切に検討し手続きを行っていきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			年一回アレルギー調査を行い、確認しています。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			作成・報告し全体に共有。その後はリスク委員会で検討し、再発防止を心がけている。	